

お客様と自身の健康に寄り添う

受講費
無料

『これからの美容室のありかた』

—美容室は街の保健室—

近年、健康経営の重点項目として女性の健康が入り、職場においてにわかに女性の健康推進、支援が脚光を浴びています。しかし、妊活や妊娠中、産後ばかりでなく、月経や更年期、婦人科疾患に苦しむ顧客に、なんと声をかけたらよいかわからないという声も出るようになりました。

働く女性の不調や病気について、日々現場で「健康相談サービス」を提供している種部恭子先生をお迎えし、最新の相談事例をご紹介します。

他にも、仕事やプライベートとの両立、不安や心配事など…といった、事業主ではどのような配慮や対応をしていけば良いのかをお伝えいたします。



日時 令和5年3月6日(月)

10:00~11:30【受付9:30~】

会場 富山国際会議場

2階 多目的会議室

対象

- ・バリバリ活躍したい20代女性
- ・育児中女性美容師・中高年女性美容師
- ・経営者・夫婦での経営者
- ・パートナーとの良い付き合い方を考える男性
- ・お客様の健康上の相談に乗りたいが、どうすればよいかわからない
- ・女性特有の健康関連課題について知りたい
- ・女性にもっと活躍して欲しいが、支援の仕方がわからない

講師 種部 恭子氏

【プロフィール】産婦人科医/富山県議会議員。
1990年富山医科薬科大学医学部卒。富山大学医学部附属病院、済生会富山病院等での勤務を経て、2006年より女性クリニックWel TOYAMA 院長、2019年より同代表。
国の第4次・5次男女共同参画基本計画策定委員を務め、女性の健康および女性に対する暴力の根絶の分野を担当した。
貧困や暴力、虐待など、産婦人科医として医療で解決できなかった課題に取り組むため、2019年より富山県議会議員となる。
公益社団法人富山県医師会常任理事、公益社団法人日本産婦人科医会常務理事等を兼任。



産婦人科医として30年、心とからだの健康を取り戻していただくために女性の不調をまるごと診る医療を提供してきました。

またその背景に隠れているハラスメントや性暴力や貧困などの課題に向き合うため、被害者支援の活動や学校での性教育なども担ってきました。

しかし、こころ・からだ・生き方の健康を取り戻してあげられなかった女性や子どもたちにも、たくさん出会いました。これまでの医療・福祉・保健にスキマがあるというのは政治的な課題でもあります。

医療の現場では、生きづらい人々、不調の引き金になった地域の問題などが見えてきます。

同じように、人々の不調や苦悩を日々聴きながら自分メンテナンスに関わっているのが、美容師さんではないでしょうか。

ひとりのために、地域のために、あと一歩踏み出して、一緒に人々の笑顔を取り戻す仕事をしていきませんか？

サロン名
事業所名

氏名

住所

氏名

TEL

氏名



感染防止ガイドラインに沿って御来場ください。
講演会場内で飲食などマスクを外す行為は禁止させていただいております。

株式会社モリタ

本社 / 富山県射水市手崎472 tel: 0766-55-1515 fax: 0766-55-1519

金沢支店 / 石川県金沢市間明町3-96 tel: 076-256-3298 fax: 076-256-3299